



う な ば ら 海原

題字河原孝好先生

海城中学高等学校同窓会誌

発行

2025年5月1日

第61号

海原会

発行人 徳光和夫

編集責任者 深田 誠

〔海原会事務局〕

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1 海城学園

TEL 03-6233-9631 FAX 03-6233-9641

ホームページ URL <http://www.unabarakai.jp>



第104回海原会総会

今回の海原会総会は一般社団法人となつてから初めての総会となります。法人化したことによつて海原会は時代の変化に追随し、デジタルに対応できることとなりました。このことで海原会はさらに幅広く、即時的に海原会員と繋がることのできるようになりました。

今年の海原会総会も海城学園内での対面での参加の他に、オンラインでの参加も可能となります。総会で、日本中世界中の海原会員が繋がることのできるようになったのです。

今年も卒年表彰の記念品贈呈を実施します。今回の対象年次は以下のようになっています。卒業60年(昭和40年卒)、卒業50年(昭和50年卒)、卒業40年(昭和60年卒)、卒業30年(平成7年卒)、卒業20年(平成17年卒)。対象者は対面で海原会総会に参加された方です。この機会に同期に呼びかけて一緒に参加されてはいかがでしょうか。皆様の参加をお待ちしております。(海原会副会長 国井信男)

日時 **2025年
6月14日(土)**

**15:00開会
*14:00より受付開始します**

会場 **海城学園講堂**

会費 **3,000円**

但し、学生2,000円 新会員無料
会費は当日受付にてお支払いください。

振り込みではお受けできません。

***総会後カフェテリアにて懇親会**

17:30お開き予定

***参加希望の方は次ページの「総会参加申し込み方法」をご覧ください。**

※海原会は皆様の会費で運営されております。

第104回海原会総会開催

ネットバンキングやATMから、直接振込ができるようになりました。

〈振込先〉 三井住友銀行 新宿支店
普通 5309893
一般社団法人 海原会
シヤ) ウナバラカイ

〈重要〉振込の際は、依頼人名の後ろに、
生年月日(西暦)を必ずご記入ください。

依頼人名が「ウナバラ タロウ」
生年月日が1960年5月3日の場合

ウナバラ タロウ19600503

※会報に同封している振込用紙はそのまま
ご使用いただけます。

会費納入方法の追加!

総会参加申し込み方法

① 下記QRコード読み取りによる
回答(推奨)

② ハガキによる郵送

ハガキに以下をご記入いただき郵送ください。

1. 総会への参加申し込み 2. 氏名(漢字・カナ)
3. 近況(任意) 4. メールアドレス(持っている場合)

〈郵送先〉 〒169-0072

東京都新宿区大久保3-6-1

海城学園同窓会 海原会 事務局宛

③ 海原会の公式ウェブサイト内からの登録

インターネットで「海原会 問い合わせ」と入力して検索し、「海原会へのお問い合わせ」連絡をクリック。お名前・近況(任意)・「総会に参加します(もしくは欠席します)」と記入し、送信ボタンを押してください。



総会参加申込用QRコード

会報「海原」デジタル版を発行します

会報「海原」をご覧いただきありがとうございます。第61号より、紙媒体に加えデジタル版の発行を開始します。タブレット、スマートフォン、パソコンで、いつでもどこでも閲覧できます。

まずは、下のQRコードからデジタル版をお試しください。そして、後述の「会報の電子化・メール配信推進へのご協力をお願い」をご一読のうえ、「会報デジタル版申込登録」にご協力をお願いします。なお、デジタル版に併せ、従来版の郵送をご希望の方には引き続き紙媒体をお届けします。



61号デジタル版QRコード

会報の電子化・メール配信推進へのご協力をお願い

会報「海原」は、これまで紙媒体にて会員の皆様にお届けしてきました。また、バックナンバーについては、PDF版を海原会のホームページから閲覧できるようにしています。しかし、会報の発行には、後述の郵送に関する課題が大きいのかと懸念しております。これらの課題を解決するために、メール配信によるデジタル版の提供にご協力をお願いいたす存じます。これは、会報の課題解決に向けた私たちの取り組みでもあります。以下のような課題を解決することで、皆様にも多くのメリットが生まれると考えております。

【課題1】お主元に会報が届かない

紙の会報は、郵送によりお届けする必要がありますが、その送り先の情報は、主に高校卒業時に登録いただいたご実家の住所です。そのため、一人暮らしを始めた方、就職などで海外で活躍されている方、ご実家が移転された方などの場合、不達となり返送された後、住所の確認が取れないと、次号以降の送付ができなくなります。

対応を進めることで、会報の電子化によりメールで通知することが可能となり、移転先や海外でもスマートフォンなどから最新情報にアクセスでき、持ち運びも便利になります。

【課題2】郵送コストが上昇している

総会資料をご覧いただいた方は、会報の発行コストが支出の大きな割合を占めていることをご存じかもしれません。実は、発行そのものよりも郵送コストの負担が大きく、近年の報道でも伝えられている通り、郵送費は以前よりも上昇しています。せっかく皆様からいただく会費ですので、大切に使用したいものです。対応を進めることで、海原会の財務改善が図れます。新しい活動に資金を振り向ける余裕が生まれ、より皆様とつながりを深め、より活発に同窓会活動を推し進められることが期待されます。

【番外編】SDGsへの貢献

日本以外ではあまり議論されることはありませんが、ペーパーレス化は、SDGs(持続可能な開発目標)のゴールのうち、12番「つくる責任」・13番「気候変動に具体的な対策を」、15番「陸の豊かさも守ろう」に関連性があるといわれています。

このような方針は、時代の変化への遅れはせながらの追従とも言えますが、皆様には現状と今後の対応方針に対するご理解をいただき、下記「会報デジタル版申込登録」にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。(編集委員会)



会報デジタル版申込登録QRコード



第12回海原会ゴルフ大会

来る2025年10月15日(水)紫カントリーあやめEASTにて、恒例の海原会ゴルフ会コンペを開催いたします。第12回を迎えるのですが、前回は43名と少数精鋭な集いとなっております。是非とも同窓へお声掛けいただきまして、第1回の80名超という記録を破っていきましょう！
今回もいろいろな賞品を取り揃えてお待ちしておりますので、奮ってご参加ください！

(ゴルフ部会部会長

昭和57年卒 荒尾純平)



開催要項

- ゴルフコース **紫あやめ36カントリークラブ東コース**
〒278-0003 千葉県野田市鶴奉463-1
TEL 04-7124-1177
- 開催日時 10月15日(水) 8:00集合
- 会費 14,000円(セルフプレー・昼食付)
- 参加費 5,000円(賞品代・表彰パーティー軽食及び1ドリンク付)
- 競技 新ペリア方式
※費用は概算です。後日確定させます。
- クラブバス 東武野田線野田市駅より15分
06:32・7:28(ギリギリになります)
- 申込方法 7月末日までに、左のゴルフ会専用アンケートQRコードから登録いただくか、二面に掲載しております総会参加登録方法の②(ハガキ)、③(海原会ホームページ)にてお申込みください。



ゴルフ会出欠アンケート
QRコード

見学会

新旧母校の変遷巡る

1月11日、母校・海城学園で「さよなら理科館」見学会が開催されました。昭和・平成・令和の卒業生19名が参加し、塩田先生の案内で新理科館から見学を開始。建設経緯の説明後、化学・物理・生物教室や屋上の風力発電を見学。2号館に移り



海城祭にて海原会サロン行います

今年は9月13日、14日に開催

今年も海城祭に海原会サロンを出展します。

海原会にとって海城祭海原会サロンは定期総会と共にOB交流の場として非常に大切な位置づけです。初出展以来10有余年、ホームカミングデーとして定着してまいりました。サロンでは各界で活躍するOBの紹介、海原会や学園の歴史などを中心に展示をいたします。クラス会や同期会の集会所として活用されている方、さらには入学適齢期を迎えるご子息を連れてご来場されるOBも多く見受けられるようになりました。

大きく変貌する社会に素早く適応し発展を続ける母校。そして生き生きと活動している後輩たち。往時の自分の姿と重ね合わせながら時代の変化を感じ、良い機会となるはずですよ。

海城祭は9月13日(土)・14日(日)開催予定です。皆様のご来場をお待ちしています。なお、海原会サロン準備・運営のお手伝いをいただける方も募集をしています。役員にぜひ声をかけください。

(支配人 昭和41年卒 森山昭洋)



海原会賞

徳光会長より 三名を表彰



「海原会賞」は、毎年、在学中に学業だけでなく独創的な研究や活動に取り組んできた卒業生に贈られる賞です。今年度は三名の生徒が卒業式で徳光会長から授与されました。

金子 逞さんは、アドビ認定プロフッショナル2024デザインコンペ世界学生大会の日本代表選考会で全国三位に輝き、その優れた成果が評価され受賞しました。

奥大輝さんは、第26回図書館を使った調べる学習全国コンクールで「雑誌の図書館大宅壮一文庫賞」を受賞し、その優れた成果が評価されました。

横川 英輝さんは、第26回図書館を使った調べる学習全国コンクールで「文部科学大臣賞」を受賞し、その優れた成果が評価されました。

受賞された皆さん、本当におめでとうございます。

(広報委員会)



20才を祝う会

徳光会長臨席、8割以上参加

1月13日の成人の日、海城学園講堂におきまして令和5年卒による20才を祝う会が開催されました。

今年は恩師を始め徳光和夫海原会会長（S34）も臨席し、令和5年卒の80%以上が集まる盛会となりました。式典での恩師の祝辞では在学中とも違う和やかな空気の中でスピーチがされました。

式典のあとはカフェテリアに場を移し懇親会です。20才以上でお酒を飲みたい人はお酒を祝う会として開催されました。成人が18才となつて以降は20才を祝う会として開催されています。海原会は20才を祝う会の一部費用の応援をしています。

（広報委員会）



第三十二回海城吹奏楽団定期演奏会

桜も踊る爽やかなウインドオーケストラ

4月2日午後5時45分から、第32回吹奏楽団定期演奏会が練馬文化センターで学校長はじめ教職員の皆さん、ご家族、OB、関係者など多くの来場者を迎えて開催されました。

第一部の演奏曲は、「マーチ・スカイブルー・ドリーム」「Sea of Wisdom〜知恵を持つ海〜」「斐伊川に流れるクシナダ姫の涙」の3曲でした。休憩を挟み第二部では、団員は制服から赤いTシャツに着替えて、「Merry Christmas Mr.Lawrence」「リズと青い鳥第一楽章（ありふれた日々）」「オペラ座の怪人」の3曲を演奏しました。演奏ごとに会場は盛り上がり、アンコール曲では長年顧問を務めて3月末に退職された村上慎一先生も演奏に加わって花道を飾りました。「ブラボー！」の声とともに割れんばかりの拍手が鳴り止まず、約2時間にわたる演奏会の幕を閉じました。来年も素晴らしい演奏を楽しみにしています。

（広報委員会）



事務長・募集広報室長 塩田頭 二郎
（平成3年卒）

2025年度中学入試をふりかえる

小学6年生人口は年々減少していますが、2025年度の中学入試も首都圏での私学入気が衰えず、中学受験人口はほぼ横ばいでした。しかし、近年は共学校の人気が高く、別学には厳しい状況が続いています。そのため海城と競合する難関男子校も軒並み志願者数を昨年より減らしました。そうした中、海城は帰国生入試175名・一般入試①569名・一般入試②1385名が志願し、昨年度よりもそれぞれ22名、31名、4名の増加と志願者数を減らすことなく微増となりました。

では、この海城の人氣を支えているものは何でしょうか。今年、受験生の保護者と接していて、よく聞かれたキーワードが2つあります。まずひとつが「探究型の学習」です。海城では「探究型の学習」という言葉がまだ馴染みのなかった30年以上前から社会科学科が総合学習（社会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）をスタートし、課題設定・解決能力の養成に力を入れてきました。また、従来から実験・観察を重視してきた理科の授業もScience Center

の完成でより充実したものとなり、自然科学分野での探究型の学習も進化しています。

こうした海城の長年の取り組みで身につけた「新しい学力」は、東大の総合型選抜入試でも存分に発揮されており、海城が毎



卒業論文発表会

年確実に合格者を輩出している点を受験生保護者によく調べて知っています。生成AIの登場でますます予測不可能となっている変化の激しい社会において必要不可欠な課題設定・解決能力（『高次の認知能力』）である「新しい学力」と共生・協働の力（『非認知能力』）である「新しい人間力」。これらをバランスよく育成するという海城の姿勢が、受験生の保護者から高い評価を得ているのだと感じています。

そして、もうひとつのキーワードが「海外大学進学」です。昨年度までは、ICT教育、ジエンダー教育の質問が目立ちましたが、今年は海外大学進学について聞かれることがとても多くなったように思います。やはり、海外大学への関心が中学受験生を持つ保護者の世代で高まっていて、国内大学への進学指導だけでなく、海外大学にもアンテナをしっかりと張り巡らせ、我が子が海外大学を目指すようになったときに、しっかりと丁寧にサポートしてくれる学校なのかどうか、この点を志望校の選択においてかなり重視していると感じています。この点、本校では海外大学進学を希望する生徒に対しては、グローバル教育部がS・A・I対策、エッセイライティングの指導、奨学金の相談など個別のサポートを行っています。さらには海外大学進学相談室を昨春に開設し、専門のガイダンスカウンセラーに相談できるなど、海外大学進学の支援体制も手厚いことも海城が支持される大きな要素となっています。

しかし、現在は堅調な首都圏の中学受験者数も数年後には大幅に減少すると見込まれています。海城の「強み」をこれからはしっかりとアピールしていくと同時に、この30年の歩みがそうであったように、これからも常に5年・10年先を見据え、時代の要請に答えられる教育へとアップロードし続けていくことが肝要だと思っています。



中学社会科総合学習

永田町・霞ヶ関で働く



衆議院総選挙直後で臨時国会5日目。予算編成や税制改正の真つ最中で永田町や霞ヶ関はピークの忙しさ！そんな12月2日(月)、リゾートレストラン・カスケード銀座店において、海志会の総会が開催されました。結束固く、当日は40人近くが集まりました。

現職議員は赤松参議院議員(87卒)・村井衆議院議員(99卒)。

元議員は宮澤元衆議院議員(73卒)・高山元衆議院議員(89卒)・小野前衆議院議員(93卒)中央省庁は局長から24年入省(2020年高校卒)まで。

またまた、繋がっていない同窓がいるのではと党派・省庁を超えた男子校ネタで盛り上がりお国への貢献を誓いました！

(平成元年卒 高山智司)

野球部OB会

野球部親睦ソフトボール大会&OB総会

1月12日(日)午前、海城高校野球部OB会の第10回ソフトボール大会が開催されました。今年は10年の節目を迎え、「現役との交流」をテーマに、OBと現役選手が混合チームを編成し、世代を超えた熱いプレーが繰り広げられました。現役時代は先輩たちの影を踏むことさえ憚られるほどの存在感に圧倒されたものでしたが、令和の現役選手たちは当初緊張しながらも、試合が進むにつれて年齢の壁を越え、共に声を掛け合い、一喜一憂する一体感を築くことができました。

午後のOB総会では、現役生の質問にOBが回答するパネルディスカッションが行われました。東大や東工大で活躍したOBや弁護士、レジェンドOBがパネリストとして登壇し、野球や学業に関するアドバイスを真摯に語り、現役生たちはその言葉に熱心に耳を傾けました。

その後、監督からの現役の状況報告や表彰が行われ、最後には校歌の大合唱で締めくくられました。総会後は新大久保駅前の鳥良商店に移動し2次会を開催しました。20も30も年の離れた者同士が世代を超えて気軽に盛り上がり、まさに海城のハビトゥスの賜物と言えましょう。この絆が、10年、20年先にも変わらず受け継がれていくことを願つてやみません。

(平成9年卒 宇野晋)



永年会費納入者

(敬称略)

令和04	浅野 智哉	昭和31	星野 三郎
平成19	村上 弘明	(寄付1万円)	
令和06	若林 裕寛	昭和34	吉荒 栄一
平成04	森 琢也	令和06	篠原 克希
令和05	安井凜太郎	昭和31	池田 牧人
昭和39	横山 憲一	昭和53	前山 肇
(寄付5千円)		昭和32	吉竹 隆昭
昭和42	渡辺 敬一	(寄付1万円)	
(寄付3万円)		昭和23	島方 重泰
昭和41	天明 忠一	(寄付1万円)	
(寄付1万円)		昭和55	前島 明彦
令和06	小池 泰生	昭和48	山本 隆
昭和48	高橋三三天	令和06	富野 煌
(寄付1万円)		昭和26	田辺 幸臣
昭和25	糸井 久	(寄付7千円)	
(寄付5千円)		昭和49	九蘭 良一
昭和51	吉岡 勉	(寄付5千円)	
(寄付5万円)		令和06	戸井田真正
令和06	山梨翔太郎	令和05	一越 達也
昭和39	原 尚志	令和04	鈴木慎一朗
(寄付3千円)		昭和46	金子 一信
昭和63	黒田 潤	平成20	北見 翔
昭和30	渡辺 吉一	平成31	御巫 景祐
(寄付7千円)		令和05	藤井 雄太
平成27	井上 立之	(永年3万1千円)	
昭和38	竹下 俊史	昭和37	上野 梅夫
(寄付5千円)		(寄付1千円)	

令和6年10月から令和7年3月末まで(受領日應)。永年会費を納入されている方にも、封入作の都度、会費の振込用紙が同封されていますが、ご了承ください。

計報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

昭和20	近藤 昭	R 6・9
昭和25	森 新一郎	R 6・7
昭和27	徳永 正治	R 5・10
昭和27	中村 泰昭	
昭和28	牛込新一郎	R 7・1・16
昭和28	鈴木 重夫	R 5・8・13
昭和28	都筑 光雄	
昭和29	後藤 正夫	
昭和30	福島 健二	
昭和30	松本 重熙	
昭和30	渡来 義夫	R 6・9
昭和31	平野 伸三	R 7・1・17
昭和32	吉竹 隆昭	R 6・6・15
昭和33	山本 祥夫	R 7・3・11
昭和34	葛馬 覚	R 6・11・21
昭和35	寺門 和也	R 4・7
昭和35	長谷川 仁	R 6・1
昭和38	島本 郷夫	R 7・2・4
昭和39	横山 憲一	R 2・9
昭和41	黒島 憲一	R 6・12
昭和41	佐藤 義夫	R 5・11・4
昭和41	菅原 次郎	R 6・6
昭和42	渡辺 敬一	R 5・9
昭和46	松井 隆	R 6・11・24
昭和57	大島 康彦	R 6・5・30
平成02	石黒 紀之	
平成02	光延 洋太	R 5・12

ご退職



海原会の皆さま、長らくご無沙汰しております。このたび、私は学園を去ることになりました。振り返ってみると、まさに「前

約束なき別れの時

(社会科教諭) 横井成行 先生

世紀末」の就職以来、学園での教育活動を通じてさまざまなことに目を開くチャンスを与えていただき、心より感謝申し上げます。また、何より多くの教員・職員の皆さまに支えられて今日まで過してこれましたことにも、深い感謝の意を表したいと思います。本当にありがとうございます。

世に、「教学一如」とか「碎瑛同時」とか申します。学園を去ろうとする今、まさにそのことをひしひしと実感しております。ふ

ていた」ことを痛感いたします。皆さまと出会え、同じ時を過ごし、日々の授業に、また校務に取り組むことを通じて、どれだけ多くの「心の窓」を小生自身が開き得たか、それは測り知れないものがあります。このことは、小生にとって何物にも替えがたい「心の真珠」である、と思っております。

の真珠」をそれぞれおもちのことと思います。生きていく中で、さまざまな苦難や壁にぶつかってもあろうかと思えます。どうか、そのようなときにこそ、海城で培われた「心の真珠」を大切に、乗り越えていく、あるいは生き抜いていく糧になさってください。

と、学園の発展を心よりお祈り申し上げます。在校生の諸君には、諸君一人ひとりに届くはずの別の媒体でも述べた通り、次の言葉を贈り、「さよならの向う側」(1980年山口百恵「古くてすみません」へ去りたいと存じます。「約束なしのお別れです」。

Boys, be humble! A humble leader will attract allies.

ご退職



令和7年3月31日をもって、海城学園を退職いたしました。在職32年、その前に釧路市の

生徒と共に歩んだ道

(英語科教諭) 村上 巧 先生

公立高校で4年、横浜市の私立学校で5年、合わせて41年間、教壇に立ち続けてまいりました。最初の学校で教えた生徒は今では還暦に近く、海城で初めて送り出した卒業生も来年には50歳を迎えます。長きにわたる教師生活の中で、数えきれないほどの生徒と関わり、共

に学び、その歩みを見守ることができたことを、改めて感慨深く感じています。だん「授業をしている」ようで、実は皆さまに「学ばせてもらっていた」あるいは「教えていただいた

はロッテの工場がありました。時折、甘いガムの香りが校内に漂っていたことを懐かしく思い出します。新任ながら高校2年生の文Bコースの担任を務めました。今では考えられませんが、当時の在籍数は49名でした。4号館の油のみ、独特な匂いがする板張りの床が今でも記憶に残っています。

後、社会のさまざまな分野で活躍する姿に接することが、何よりの喜びでした。教育とは、単に知識を伝えることではなく、人としての成長を促す営みであることを、日々実感してきました。そして、そのような責任ある仕事に携わることができたことを、誇りに思います。

んとの時間は、私にとってかけがえないものであり、心から感謝しています。また、多くの先生方や職員の皆様のお力添えのおかげで、穏やかに退職の日を迎えることができました。ありがとうございます。Nobody grows old merely by a number of years. We grow old by deserting our ideals. — Samuel Ullman

ご退職



「明日こそは、もつともつと、よい授業をしよう!」と日々、強く思い続けてきた。それができたのは、間違いなく、授業での疑問や意見を常にぶつけて、刺激を与えてくれた目の前の生徒たち

切磋琢磨の37年

(教頭) 八塚憲郎 先生

熱を帯びた議論風発の会。議後、どうしても帰ることができずに、同僚たちと一体、何度、居酒屋の戸をくぐったことだろう。とつもない夢と羞恥心とをないまぜにして、語り

未来と教育の理想を、熱く語り合った。くつかのシーンは、今も、そしてこれからも、時折浮かんできては、私の心を勇ましく揺さぶっていく。

退職するにあたり、何世代かに亘る卒業生と会食する機会を持ちました。彼らが社会の第一線で活躍している近況報告が聞け、教師冥利に尽きるひと時を過ごすこ

とができました。海城の教育方針である国家社会に有意な人材を本当に徹力ながらも送り出すことができたことを誇りに思えます。

藍より青い未来へ

(数学科教諭) 中村哲也 先生

び舎で「いのちを鍛え練られた」海原会の皆様が益々活躍をされることをお祈りしております。33年間ありがとうございました。



ご退職

海城の学

藍の誉れとも言われる故事成語です。

海城の学



1992年に海城学園で教員としての一步を踏み出した時、私が見た学校の姿は、受験指導を最優先とし、生徒たちの学校生活が充

教育理念に共感する 学校への変革

（教育研究所所長） 中田大成 先生

実したものとなるには課題が多いものでした。保護者から「六年間を豊かな時間にしてほしい」という切実な声を受け、生徒会活動や学校行事の運営を見直し、生徒主体の運営方式を導入するなど、新たな価値を模索し始めました。その過程で、従来の伝統的な方式との意見の衝突を経

験することもありましたが、その都度、教育の本質を問い直し、改革を推進しました。

視化し、学校行事や教育プログラム

フラの整備やiPadの全員配布、クラウドシステムの導入を急ぎ、コロナ禍において迅速なオンライン授業対応を可能にしました。また、卒業生や地域社会と連携してプログラミング講座や体験型学習を充実させ、生徒たちの成長を支援するための新たな機会を創出しました。

貌しました。この成果は、卒業生、保護者、そして地域社会との連携と理解があつてこそ実現できたものです。この場を借りて、心から感謝申し上げます。

来年度から新たな挑戦の場として日本女子大学附属高等学校校長の役割を引き受けることになりましたが、海城学園で培った経験と成果を胸に、次なる一步を踏み出します。そして、海城の未来がさらに輝かしいものとなるよう、陰ながら応援し続けたいと思います。



二〇二五年四月二日、トランペットを手に練馬文化のステージに立つた。三月末で海城を定年退職し、すでに「元」顧問の身となったが、海城吹

海城吹奏楽団の花道

（国語科教諭） 村上慎一 先生

奏楽団の一員としての花道を皆が用意してくれた。演奏を終えて楽団員とともに立ち上がったステージ上、頭の中を思い出が駆け巡った。海城の教員となった頃今の「海城吹奏楽団」はなかった。中高でブラスをやった自分は「音楽」が軽視されているような当時の状況に落胆を覚えていた。放課後に音楽の部活ができ

る環境がなかった。（音楽室が図書室の隣に防音も何もなくあった）それでも、楽器や歌が好きな生徒は一定数いて、音楽の先生や数名の生徒胸をよぎる。

運動部でもテニスや陸上など自分が生徒とともにできるものを作ってきた。担任としても、体育祭スポーツ大会を始め、さまざまな行事・活動を生徒とともに楽しんできた。授業でも、できる限り生徒たちとやりとりをしたかった。話はさしてうまくなかったし、思い描くとおりにはいかないことの方が多かつ

たけれど、自分なりのやり方（例えば文章を通してとか）で生徒との関わりを持とうとはしてきた。授業での楽しい思い出のほとんどは、自分の技量というより生徒に助けられてのことだった。

的好奇心があつたように思う。今の、これからの生徒たちも、知的好奇心を大切にしてさらに大きく羽ばたいてくれることを願う。



私は、筑波大学大学院博士課程を単位取得満期退学して、1989年4月に専任教諭として就職しま

小川から広い外海へ

（社会科教諭） 林 敬 先生

した。大学・大学院では、日本近世の農村史や農政史を中心に、幕政史や農業史、林業史、土木技術史まで、各地に未発掘の史料探しに向いて研究していました。

29歳での入職時から日本史分野の最年長者で、教える人もいません。狭い学問領域で研究した私が、日本

を模索し続けました。睡眠不足が続く日々、歴史事象について「何故か？」という問いを解くような授業を心がけました。

1991年に「社会Ⅰ」という総合学習科目を構想し始め、1993年に私が「社会Ⅰ」を担当すると、社会問題の現場の当事者への取材調査に基づくレポート作成を導入しました。生徒が興味・関心を抱く多様なテーマで研究指導するため、私の書棚に専門外の図書が並ぶ

ようになりました。日本史ではなく、社会科の教員として成長させてもらいました。

研修医の医療ミスが社会問題化した2001年に、「社会Ⅲ」で医療系の卒業論文を執筆する生徒が30名ほど現れました。必ずしも医師の子弟でない生徒が取材を通じて医師を志望することを見て、無謀にも2002年度から「医学部講座」の講習を立ち上げました。学校教育の課程外にある「医療や医学の

地域の力を世界へ 届ける 試みの物語

若杉和哉さん

株式会社わかむ代表取締役社長兼CEO
わかすぎ かずや（平成2年卒）

いくつかの職業を経て掴んだイラストレーターの夢

フリーランスイラストレーター

伊藤恵一郎さん

いとう けいいちろう（昭和62年卒）



伊藤恵一郎さんはフリーランスのイラストレーターの仕事をしています。「ちよつと古めかしい昔見たような、少しバタつくさいSDが得意分野」だと言います。毎年開かれていた大型商談会や作品の展示会に出展する等の活動を通して仕事を獲得しています。代表作には後述するカードゲームのイラスト制作があります。（作家名イトウケイイチロウ）



イトウケイイチロウ自薦他薦作品集表紙

学生時代の思い出と教師との交流

伊藤さんは

中学から海城に入学しました。授業中に落書きをしていて、数学の

木村先生に叱られたこと。社会科の小林先生が世界中を旅して集めた

祖母の依頼から始まる冒険

若杉氏の試みの物語は、1793

年創業の老舗和菓子舗「菓秀苑森長」から始まります。この由緒ある店を営む祖母から、2004年に「ホームページを作ってほしい」という依頼を受けたことが発端です。若杉氏は、先代から続く和菓子作りの伝統を守りたいという思いから、初めてインターネットを活用した活動に取り組みました。この経験が、「商品」をネットで販売する」という可能性に気づくきっかけとなり、ネット

ショップ運営に踏み出す最初のステッ



半熟生カステラ

新商品を発売し、柔らかな食感と豊かな風味が話題を呼びました。ネット販売のみで年間5000万円の売上を達成するなど成果を挙げ、競合他社や生産課題への対応を重ねながら事業を着実に拡大していきましました。

革新が生んだ新たな価値

若杉氏は、「半熟生カステラ」とさまざまな商品開発に挑み続

た。それがあまりにも悔しくて、猛烈な努力の末、一浪して多摩美術大学グラフィックデザイン科に進学します。

芸術活動とキャリアの歩み

伊藤さんは大学卒業後、様々な職業を経験します。広告代理店

でチラシ作成や映画宣伝のデザイン等の仕事をしますが、バブル崩壊のあおりを受けて会社を離れることに。その後数年間は肉体労働のアルバイトや、友人が紹介してくれた有名テーマパークの立体造形の仕事を

経験します。漫画家アシスタント時代にも「本当は漫画家ではなくずっとイラストレーターになりたかった」といいます。そして現在では念願が叶ってイラストレーターとして独立して12年が経ちます。

海城生向けのメッセージをお願いしたところ、今の学生たちにも伝えたいことを話してくれました。「手触りのある体験をして欲しい。モノを作る場合、自分で触って、匂いを嗅いで、自分の足の感覚で歩いていて、という体験をできる限りしてほしい。」

といったアナログ的な感覚や実体験の重要性を学生たちに説いてくれました。

また特にコロナ以後、生徒の人間関係が希薄になっていることも危惧していました。

インタビュを終えて

伊藤さんは途中様々な職業を経ながらも、「イラストレーターになる」という夢を叶えました。夢に向かう情熱は素晴らしいと感じました。また、教師や仲間から受けた影響を大切にして歩む姿は、教育者としてもアーティストとしても模範的な存在だと思いました。

（横嶋良太 記）



オンライン工場見学

3万個を販売する実績を挙げ、タイ在住の海原会と交流を深めるなど地域との結びつきも強化しました。

また、若杉氏は祖母が営む老舗和菓子舗での経験を基に、2011年に東京・青山で海城高校1年のクラスメイトである田村栄仁氏とともに「株式会社わかむ」を創業。2016年には本社を長崎に移転し、留学生ネットワークを活用したインバウンド事業や海外からの人材受け入れ支援事業を展開。地方と世界



タイの方々と若杉氏

経済産業局が主催する「日タイヘルスクエア・ミッション」に携わり、高齢化



プとなりました。若杉氏は、メール注文を手作業で処理する小規模な形式から事業を始めました。その努力が実を結び、2007年にはヤフーショッピングに進出。「半熟生カステラ」という

「若杉氏は、メール注文を手作業で処理する小規模な形式から事業を始めました。その努力が実を結び、2007年にはヤフーショッピングに進出。『半熟生カステラ』という

革新的技術により、2013年から始めた海外輸出は現在17の国と地域に広がり、国際市場での競争力が飛躍的に向上しました。

「特にタイでは、現地企業との提携を通じてカステラの現地生産を開始。初年度で約

が進むタイにおいて医療・介護関連企業の販路拡大を支援する橋渡し役を務めています。伝統と革新を融合させ、地元の魅力の世界に広める若杉氏の挑戦は、これからも進化し続けることでしょう。



「葉秀苑森長」商品紹介



「葉秀苑森長」ホームページ

(樵 裕介 記)

進学を選択は人生を大きく左右するが、希望通りの進路に進めるとは限らない。今回のインタビューでは、親子ともに第一志望ではない学校に進学しながら、それぞれの道を歩んできた経験が語られた。

服部さん(父)は、海城が第一志望ではなかった。都立高校への進学も考えたが、中央線沿線に住んでいたため通いやすさを考慮し海城を選んだ。「都立高校に行く選択肢もあつたけど、結果的に海城に進んでよかったと思う」と当時を振り返る。

なく、地元での交流も楽しんだという。「高校生の頃は、学校よりも地元で遊ぶのが楽しかったかな」と、学生時代を懐かしむ。しかし、海城で学んだことがその後の人生に影響を与えた。「周りに努力する人、優秀な人が多くて、自分も刺激を受けた。社会に出て

一方、服部さん(子)も第一志望ではなかったが、中学から海城へ進学した。「父から海城の話をあまり聞いてなかったけれど、結局自分も入ることになりました」と話す。偶然ともいえる選択だったが、結果的には充実した学校生活を送ることになる。

ではよかったと思える。ゲーム感覚で勉強できたし、部活も楽しかった」と充実した高校生活を振り返る。その環境の中で大切な学びを得ていたことがうかがえる。

関係のない同窓会だからこそ「純粋に楽しく付き合える」と服部さんは笑う。海城の精神を受け継ぐこのネットワークは、今日も世界のどこかで、新しい出会いを生み続けている。

親子で海城 ③

第一志望ではなくとも見つけた価値

(平成5年卒) 父 服部康治さん
(平成30年卒) 子 服部大治さん

海城での経験は、その後の人生にも影響を与えた。服部さん(父)は、卒業後も海城のつながりを活かして、「ジャカルタ海原会」を発足。「インドネシアでもやりましょう!」という服部さんの一言がきっかけだった。「土橋くん(同級生)や会計士の斎藤さんがすぐに協力してくれて、一気にまとまったね」と服部さんは振り返る。

親子の視点から見た進路選択や人脈の広がりは、時代とともに変化するものだと感じた。特に、海城の絆が世代を超えて続いているのが印象的だった。同窓会がただの懐かしむ場ではなく、新たな人脈や支え合いの場として機能していることに驚かされた。進学を選択よりも、その環境でどう過ごすかが大切なのだと考えさせられるインタビューだった。

入学後、ラグビー部に入部。「まあ、一応ラグビー部には入ったけど、いろいろあつてやめちゃったんだよね」と笑う服部さん。学校生活だけで

も、海城のつながりのおかげでいろんな人と会えたし、ジャカルタでもOBと交流できた」と語る。そのつながりが、彼のキャリアにも生きることになった。

意外なことに、「俺も海城卒なんだ!」と名乗る人が次々に現れ、あつという間に広がっていた。「アメリカでは立ち上げるのは難しかったけど、ジャカルタではこういう集まりが自然とできるんだよね」と服部さんは話す。海城の結束力は、世代や国を超えても強いらしい。

私は、服部さん(父)と同級生で、ちよくちよく飲む仲でもある。私の聞き方が拙いなかで、「もつこういう話を聞けば記事になるよ。」と、逆提案をしてくれたので助かった。

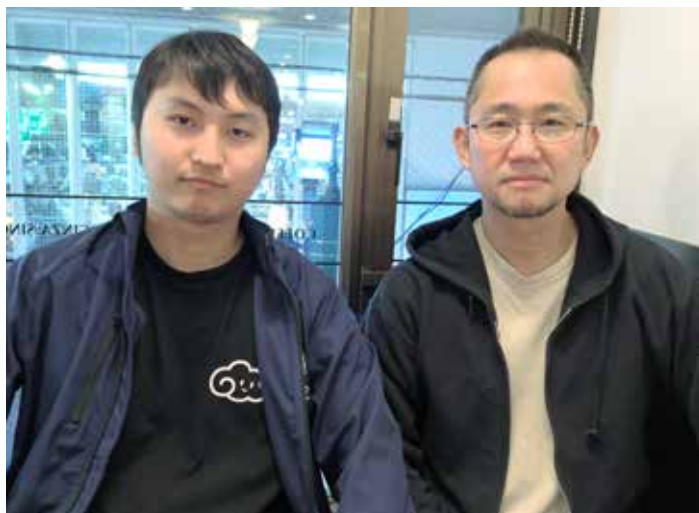
(横嶋良太 記)

子の選択——生徒会、将棋部、軽音楽部での仲間とのつながり

「進学当初は不安だったけど、今

社会人になると、新しい人脈作りは難しくなる。しかし、利害関

服部康治 商社勤務
服部大治 書店勤務



合格おめでとうございます

令和7年度大学入試結果概観

学習指導部長 春木 淳

今年3月の卒業生(令和6年度高3)は3,06名で、文系は3クラスで103名、理系は9クラスで203名でした。

今年度の本校の現役進学率は64.7%、昨年度より5ポイント以上下がりました。特に理系の現役進学率は62.1%であり、以前のようにまた再チャレンジする率が高くなっています。これは医学部志望の生徒をはじめとして、高めの志望校にチャレンジする生徒が多かったことが一つの要因です。

今年度から新課程で大学入学共通テストに新しく「情

報」が加わって100点満点となりました。これまでの新課程初年度の傾向と同様に、全体の平均点は高めとなりました。本校の全教科平均点も昨年度より1.5ポイント高めであり、90%以上も47名と昨年度より17名増えました。さらに今年度より東京大が第1段階選抜の予定倍率を引き下げたこともあり、リサーチによる各社のライン予想は、理系でとても高く、文系では各社で大きく異なる値となり、出願に際して悩んだ受験生も少なからずいました。本校の東京大入学者は49名(現役41名、既卒8名)で昨年度と同数でした。文系は昨年に引き続いて数学の難易度が高く、苦戦した生徒が多かったようです。理系は昨年度より数学と化学が難化し、合格最低点も下がりました。

した。東京医科歯科大学と東京工業大学が2024年10月に統合して東京科学大学となりましたが、今年度の合格者は9名(現役8名、既卒1名)にとどまりました。入試の問題や形式について昨年度からの変更はなく、医歯系と理工系それぞれの入試が行われましたが、理工系を受験した生徒は特に苦戦を強いられました。一橋大学の合格者数は13名(現役12名、既卒1名)、防衛医大を除く国公立大医学部の合格者数は36名(現役26名、既卒10名)でした。

今年度は東洋大学で初めて「併願可能かつ学力試験を課す」学校推薦入試が実施され、2万人弱の受験生を集めました。関西では以前からあったようですが、関東でこのような入試をこのような規模で行うのは初めてのことでした。これに対し文部科学省からは「学力試験を行う入試は2月1日から3月25日の間に行う」という大学と高校の関係者の協議会で作つたルールを順守するようにという異例の要請が出されました。その後、協議会で検討されましたが、結局面接や小論文を組み合わせることによつて、推薦入試における基礎学力を量る学力試験は否認される方向となりました。大学入試における「早めの良い学生を確保したい。早く進学先を決めたい。」という思惑は、大学生の就職活動のそれにも似ています。最近の就職活動は企業のインターンへの参加が早くから始まり、内定を得てもさ

らにまた探すというように、早期化かつ長期化しています。また、就職に有利かどうかを基準として受ける授業を選ぶ学生も多くなるそうです。このような状態では大学は就職予備校と化してしまい、就職活動が大学における本来の教育・研究活動を侵食していきます。本校でも大学受験が近づくにつれて受験対策は学習の大きな部分を占め、生徒それぞれの合格を願つてサポートします。しかしそれは、将来高度な学問体系を学ぶ上で土台となる基礎力を作る1つのステップに過ぎません。「中学高校は、より大きな世界がその先に広がっていることを伝える場である」という本来の姿を忘れずにいたいものです。

私立大学

	学部	総数	医	現役	医	卒業生	医
早稲田大学 合計 141 (現役115、既卒26) 推薦 6 総合型選抜1含む	文	6		5		1	
	文化構想	5		5			
	法	14		12		2	
	政治経済	25		18		7	
	商	4		4			
	社会科学	12		8		4	
	教育	11		8		3	
	人間科学	5		3		2	
	国際教養	5		5			
	基幹理工	22		18		4	
	創造理工	10		10			
	先進理工	21		18		3	
慶應義塾大学 合計 119 (現役94、既卒25) 総合型選抜1含む	スポーツ	1		1			
	文	7		3		4	
	法	3		2		1	
	総合政策	4		3		1	
	経済	24		21		3	
	商	22		17		5	
	理工	48		39		9	
	環境情報	2		1		1	
	医	6	6	5	5	1	1
	薬	3		3			
東北医薬大		1	1			1	1
国際医療福祉大		9	9	4	4	5	5
獨協医大		1	1			1	1
埼玉医大		1	1			1	1
獨協大		3				3	
文教大		1				1	
千葉工大		3		1		2	
東京歯大		1				1	
青山学院大		12		8		4	
学習院大		1		1			
北里大		1		1			
杏林大		6	6	3	3	3	3
工学院大		2				2	
国学院大		3		3			
駒澤大		4		2		2	
芝浦工大		14		7		7	
順天堂大		13	10	10	7	3	3
上智大		20		15		5	
昭和医大		11	11	6	6	5	5
成蹊大		2		1		1	
成城大		1				1	
専修大		1				1	
玉川大		1				1	
多摩美大		1				1	
中央大		34		21		13	
帝京大		2	1	1	1	1	
東海大		1	1	1	1		
東京医大		10	10	8	8	2	2
東京工科大		1				1	
東京慈恵会医大		11	11	6	6	5	5
東京造形大		1				1	
東京理大		89		66		23	
東邦大		8	7	4	4	4	3
東洋大		10		5		5	
日本大		22	3	9	1	13	2
日本医大		16	16	8	8	8	8
法政大		26		15		11	
武蔵大		1		1			
東京都市大		1		1			
武蔵野美大		5				5	
明治大		77		56		21	
明治学院大		3		1		2	
立教大		10		5		5	
神奈川大		2				2	
マリアンナ医大		2	2			2	2
金沢医大		1	1			1	1
山梨学院大		1		1			
名城大		1		1			
同志社大		1		1			
立命館大		1		1			
近畿大		3		3			
産業医大		1	1	1	1		
私立大学総数		714	98	487	55	227	43

国公立大学

	学部	総数	医	現役	医	卒業生	医
東京大学 合計 49 (現役41、既卒8) 推薦1含む	文科一類	9		9			
	文科二類	6		5		1	
	文科三類	5		4		1	
	理科一類	20		17		3	
	理科二類	7		5		2	
京都大学 合計 6 (現役6、既卒0)	理科三類	2	2	1	1	1	1
	文	1		1			
	法	1		1			
	経済	1		1			
	総合人間	1		1			
一橋大学 合計 13 (現役12、既卒1) 推薦1含む	工	2		2			
	経済	3		2		1	
	商	6		6			
	社会	2		2			
東京科学大学 合計 9 (現役8、既卒1) 総合型選抜1含む	ソーシャ	2		2			
	工	2		2			
	生命理工	2		1		1	
	環境社会	1		1			
帯広畜産大	医	3	3	3	3		
	歯	1		1			
北海道大		1		1			
東北大		8	1	4		4	1
秋田大		8	3	7		3	1
山形大		1	1	1	1		
筑波大		1	1	1	1		
宇都宮大		5	3	5	3		
群馬大		1		1			
千葉大		2	2	2	2		
電気通信大		3	2	2	1	1	1
東京外大		3				3	
東京学芸大		2		1		1	
東京農工大		2		1			
横浜国立大		1		1			
新潟大		6		5		1	
富山大		2	2	2	2		
山梨大		2	2	2			
信州大		1	1			1	1
岐阜大		1	1	1	1		
浜松医大		5	4	3	2	2	2
大阪大		2	2	1	1	1	1
岡山大		2	2	1	1	2	
愛媛大		4	1	2	1	2	
九州大		1				1	
琉球大		1	1				
福島県立医大		1		1			
東京都立大		1	1			1	1
横浜市立大		1	1				
奈良県立医大		3	2	2	1	1	1
防衛医科大学校		1	1	1	1		
防衛大学校		12	12	7	7	5	5
国公立大学・大学校総数		1				1	

※「医」は医学部医学科の合格者数(東大理Ⅲを含む)

海外の大学

	現役
Arizona State University	1
Colgate University	1
McGill University	1
Michigan State University	1
Pomona College	1
The University of Edinburgh	1
University of Illinois Urbana-Champaign	1
University of Toronto	3
Vassar College	1
海外大学総数	11

八塚先生ご退職記念最終講義 &八塚学年同窓会(平成21年卒)



去る3月8日(土)、学年主任として6年間お世話になった八塚先生のご退職をお祝いのため、総勢118名の八塚学年OBが海城の学び舎に集いました。当時お世話になった担任の先生方も大勢いらして下さり、たいへん盛大な催しとなりました。

当日はまず「最終講義」と題して講義八塚先生にご講演をいただきました。講義では現在の海城の様子について、先生のこれまでの歩みや海城での教員実践「我々OBへのメッセージ」などをお話しくださり、卒業してから16年ぶりの八塚先生節を堪能できました。最終講義の後には場所をカフテリアに移して学年の同窓会を実施。ビール醸造家のOBである下山君の計りで、八塚先生からのメッセージ記載した本同窓会用の記念ホルダーのビールが振る舞われるなど、短時間ながら非常に楽しい会となりました。

八塚先生、海城での教員生活ほんとうにお疲れ様でした。八塚先生が最終講義で仰っていた「平凡ながらも世のため人のため社会にちよつとも貢献し、この世の中の片隅で自分の仕事を全うする」人材であるよう、先生の言葉や海城生としての誇りを胸に刻み、我々はこれからも頑張っていくと思ひます。また機会があったら八塚学年の卒業生で飲みましょう！

(渡邊修司)

昭和32年卒 KG32会 米寿を目指して



KG32会は今月、年正月の第2金曜日に新年会を実施いたします。場所は同期の藤原亀吉君が店主の吉祥寺駅から2分の所にある「ピザの店Toby」です。毎年会

昭和36年卒 36会 老兵は死なず、消えもしない



年、の瀬が迫る12月9日、新宿四谷中華料理店で忘年会を開催。21名が参加。あちこちで健康手術経験の話題が飛び交う。なかには「斬った張った」と数カ所におよぶ手術痕を持つ「わもの」もいる。それでも寒さの下、顔を見せられたエネルギー、前向きな姿勢に一同感服。「老兵は死なず、ただ消えるのみ」というマッカーサー元帥の言葉を彷彿させるようなエネルギーと団結感が溢れ、メンバーたちは年齢に関係なく前向きで活発な姿勢を持ち続ける。さらにジャズで現役活躍するタリネット奏者吉本泰一郎君など「老兵は死なず、消えもしない」の精神を体現。36会の豊富なメンタリティーの一端を証している。

参加者：
齊藤忠信、金澤木村、佐多、吉本、赤石、太田、國廣、岡本、波江野、金子、林、伊藤邦正、郷古、重武、杉山、瀧本 (瀧本喬)

昭和39年卒 39会 恒例の忘年会



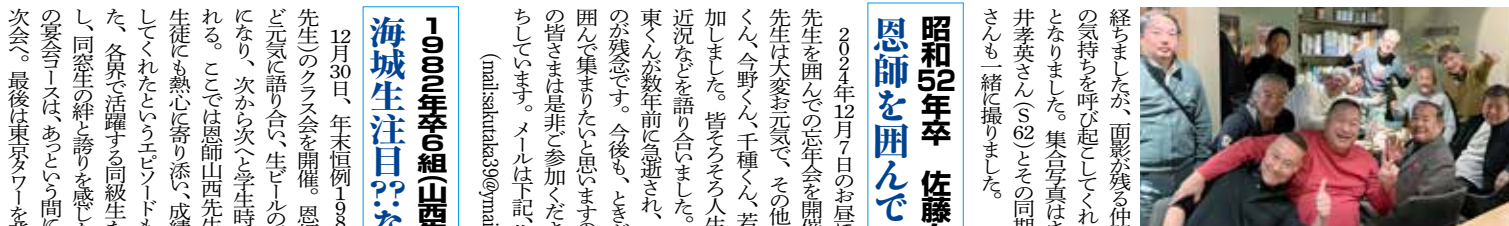
11月29日(恒例の忘年会)を山田の居酒屋「湯浅」で開催。80歳を迎える面々7名が集まり、学生時代に戻り、楽しく盛り上がりました。(井戸) 高麗君、高麗君の面倒を見ている。風邪一つかたに、豪語、地球最後の一人になるかも。全「社」社員を譲り、終活は地域貢献を志すと表明。(鶴殿) ゴルに読書とよく遊びよく学ぶ真実な人生、嫌味？(丹羽) 会社で最高齢となりついに現役引退宣言。趣味のヨットから奥様孝行に。(岡)

何もしない！何もシテナイ！皆の話を聞いて反省、発奮！(角田) いづもながらの幹事役、腰痛で杖突きながらメンバーコース3つを渡り歩く！(照井) ゴルはするけど19番ホール付のみ参加。糟糠の妻より息子達の嫁と話す日々が楽しい危険な老人、残り少ない人生、来年はもう少し集めないとヤバイと言いつつ散会。(照井耕之助)

昭和48年卒 加茂組クラス会 古希を迎え

昭和48年卒業の加茂組は古希を迎え、2月9日、後楽園近くで15名が集まるクラス会を開催しました。今までは何回もクラス会を実施してきましたが、今回は卒業以来、初参加もいて誰か誰かわからず、しかし話を始めれば当時の面影が蘇りたちまち笑いの中、楽しい時間を過ごすことができました。加茂先生はすでに他界して、また、5名のクラスメイトも亡くなりましたが、これからも毎年開催することで誓ひ合いました。(山口雅博)

昭和51年卒 同期会 1年納めの同期会



49) のお店、大久保の「さなぶり」にて開催しました。このお店には、私たちが同期で美術家の富田勝彦くんの絵が飾られていました。やんちゃに過ぎた青春時代からずいぶん経ちましたが、面影が残る仲間との再会は当時の気持ちを呼び起こしてくれる素晴らしい機会となりました。集合写真はさなぶりで働く今井孝英さん(S62)とその同期である国井信男さんと一緒に撮りました。(佐藤彰展)

昭和52年卒 佐藤クラス会 恩師を囲んで

2024年12月7日のお昼に、新宿で佐藤先生を囲んでの忘年会を開催しました。佐藤先生は大変お元気で、その他に浅井くん、小松くん、今野くん、千種くん、若井くん、作田が参加しました。皆そろそろ人生の第2期を迎え、近況などを語り合いました。クラスメイトでは東くんが数年前に急逝され、参加できなかったのが残念です。今後も、ときどき、佐藤先生を囲んで集まりたいと思いますので、元佐藤クラスの皆さま是非参加ください。連絡をお待ちしています。メールは「記」作田まで。(mailto:skata33@nate.jp、作田隆史)

1962年卒6組(山西先生)クラス会 海城生注目??なんだ?

12月30日、年末恒例1962年卒6組(山西先生)のクラス会を開催。恩師のお宅に届くほど元気に語り合ひ、生ビールのジヨキが次々と空になり、次から次へと学生時代の思い出が語られる。ここでは恩師山西先生は英語が苦手な生徒にも熱心に寄り添ひ、成績を伸ばす指導をしてくれたというエピソードも披露される。また、各県で活躍する同級生たちの話題も続出し、同窓生の絆を感じた一幕も。3時間の宴会コースは、あっという間に終了し、自然と二次会へ。最後は東京タワーを背景に歌声を響かせ、来年も再集結することを誓ひ合ひ散会した。来年も同じ日に開催予定。初めて参加の方も気楽にお越しください。1人ボソンとならない様多種多様な会話が貴方をお待ちしています。参加者敬称略 荒川、井坪、野澤、松島幸、師尾(幹事、富岡)

昭和57年卒 3年8組同窓会 還暦記念回



コロナ期は一時期中断もありましたが毎年1月2日に新宿で開催しているクラス会、今年は全員が還暦を迎えた記念回です。現役を退いたばかりの戦士、今なお重責を担う労者、悠々自適を目指す勇老様が入り混じり面白化学反応が起つています。その大本は懐かしさと感謝が一度半々くらいでしょうか。高校生からおいさんへ時代を駆け抜けてまた同じ時を共有できる喜びを感じます。そして大に盛り上がりました。さらに今年はゴルフを開催する予定です。毎年幹事の坂本さん、この場をお借りして感謝申し上げます。写真は中央手前から時計回りに吉置、込谷、道野、森堤、鎌井、坂本(右)、配川、南林、後藤、今回は欠席ですが、二村(現社長)もこのメンバーです。皆様応援をお願いします。(込谷憲)



【会報バックナンバー

閲覧パスワード]

ホームページの活動レポートから会報のバックナンバーの閲覧ができます。閲覧にはパスワードを設定しております。ユーザー名はkaihouです。パスワードは5月末まで「oPen:1101」、以降は「10.ymggr」になります。

2025年度の主な行事

- 6月14日 海原会総会、東東京・高校野球大会予選抽選会
- 7月5日 東東京大会開会式・予選開始
- 9月13・14日 海城祭(海原会サロン)
- 10月15日 海原会ゴルフ大会
- 11月1日 創立記念日
- 1月 20才を祝う会
- 3月18日 卒業式

海腹グルメはお休み

同期会情報を多数お寄せいただいたため、本号では海腹グルメはお休みしました。

海腹グルメでは海城OBが腕を振るう飲食店を大募集しています。自薦他薦は問いません。

昭和62年卒 同期会
卒業から40年近く

3月15日に新大久保駅前鳥良商店におきまして昭和62年卒の同期会を開催しました。毎年見る顔から久しぶりの人まで約25名の参加。卒業から40年近くが経ち、それぞれの人生が円熟していくことを感じる一夜でした。

昭和62年卒では3月の同期会と春秋のゴルフコンペを行っています。皆さんまたお会いしましょう。
(松尾英治)



平成元年卒 同期会
東京でも仙台でも

コロナ禍で中断していた同期会。今年は12月24日に新大久保で開催。海城生の時、私



は生徒会文化祭実行委員、警務部でした。新大久保が多国籍化が加速している事より、激安ジーンズ店SUNVANSがまた営業継続、100円唐揚げを分けた餃子の王将が健在なことにより。で、変わらなす新大久保の混沌を楽しんだ。同時に仙台では同学年12組のクラス会も開催。良いお年をお迎えください！と一言で散会した。

(高校生徒会長 高山智司)

平成4年入校 4年4組クラス会
元気だけは相変わらず

年末多忙な中、田村先生もお招きして平成4年入校4年4組軍団が帝劇地下の桂園にて集まりました。当時よりも頭髪も中身も薄くなつてしまったような気もしますが元気だけは相変わらずでした！

こちらをご覧になった同級生の方は是非海原会事務局の方にご連絡ください!!
(平成7年卒 宮本裕一郎)



平成14年卒 学年同窓会
恩師の定年退職

コロナ禍前は毎年開催していた学年同窓会を、3月1日に、6年ぶりに母校カフェテリアで開催しました。21名の同窓生の他、学年主任の茂木先生をはじめ、村上廣一先生、安達先生、大松先生、立川先生と、6年間に指導頂いた5名の先生方にもお越し頂きました。そして、定年退職なさる村上先生を一同でお祝いました。15名が参加した2次会も、約4時間、大いに盛り上がりしました。来年以降



も継続して開催できればと思いますので、同窓生は是非ご参加ください。同窓生のLINEグループも作りましたので登録お待ちしております！
(https://line.me/R/join?u=neRiRi50cmVnZ)
(黒岩直輝)

文化祭実行委員会生徒会OB会
令和七年の新年会

昭和61年卒から平成27年卒まで。親子ほと年齢差も文化祭の話題で良い年明け。途中中座で成田からイラン入りする者、新婚で配属者を連れて来る者など、賑やかに今年の海城祭での再会を誓っております。
海原会も一般社団法人化、5月より新



ラグビー部OB会
タッチフットと懇親会

2024年12月7日に海城高校のグラウンドでタッチフットをした後、ラグビー部OB会の懇親会を開催しました。



バンコク海原会
久しぶり(3ヶ月ぶり)

前回から時間が空いてしまったので、それでは久しぶりに集まりましょうかと3月の帰国ラッパを乗り越え6名が集まりました。渡邊さんからなんとなんととの3月末のご帰朝報告、国井先輩の日程間違いと脳内のセロトニン2A受容体に少し悲しい刺激を受けつつ、楽しい夜は更けていきました。
バンコク海原会では皆さんが御来タイの際には大歓迎させていただきますので、ご来タイの際には是非ご連絡ください！(宮本裕一郎)



編集後記

◎「もはや戦後ではない」と池田勇人首相が言ったのは1956年。終戦から11年後のことだ。コロナ発生から6年で「もはやポストコロナではない」と言うのは早すぎだろうか。活発になってきた同窓会活動を見てそう思う。(国井)

◎今回もまたまた私の原稿作成が遅くなつてしまいました。近所に住む編集委員の先輩と、休日にファミレスで合流し、原稿を作成しました。先輩の協力に感謝です。(横嶋)

◎約1年ぶりに編集委員として復帰しました。これからも海原会員の皆さまに様々な情報をお届けしていきます。「海城人」や「海腹グルメ」につきましては、自薦・他薦問わず募集中です。海原会ホームページの「海原会へのお問い合わせ」ご連絡からのご応募、お待ちしております。(樫)

◎万博イヤーですが、海原会総会にもぜひお越しください。(岡本)

◎会報のデジタル対応が動き出した。スマホのあの小さな画面でのやりとりで編集作業が進み完成版はスマホでも読むことも出来るようになる。もはや老兵はついて行けないが深田編集長のもとと編集委員諸子の努力と労力で新しい時代が始まっている。どうぞご期待。(小西)

編集担当

- 小西 洋也 (S 41)
- 深田 誠 (S 53)
- 国井 信男 (S 62)
- 岡本 浩太郎 (H 02)
- 樫 裕介 (H 05)
- 横嶋 良太 (H 05)

◎退職される先生方、本当にお疲れ様でした。長年に渡り海城学園の教育の中核を担って頂いたそのご尽力に敬意を表します。先生方の教育にかける情熱と生徒への深い愛情はいつまでも教員たちの心に残ることでしょう。海城学園での教員生活の思い出を心の宝物として大切にしてください。ありがとうございました。(深田)